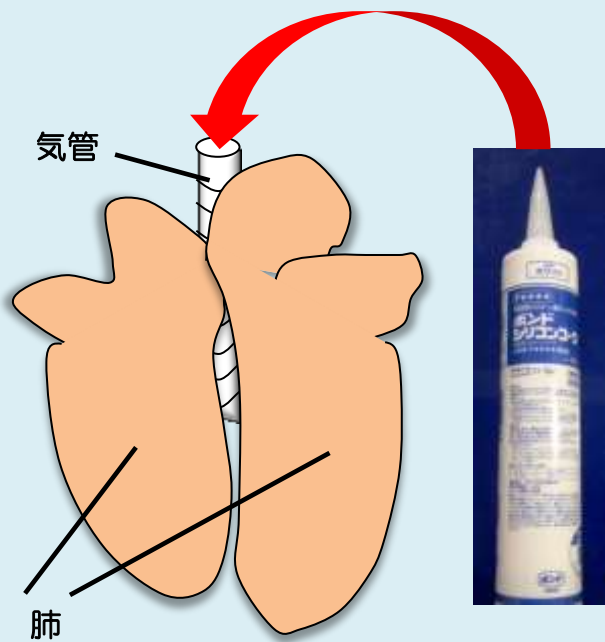


広島市食検だより

2016年2月 第24号

フタの肺の^{きかんし}気管支標本を作りました！



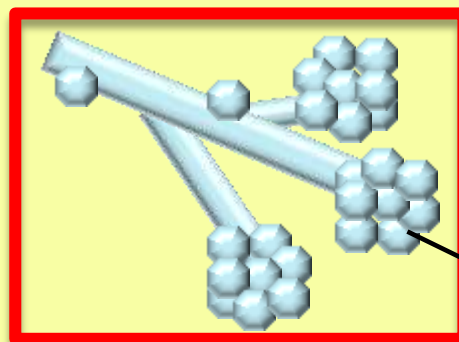
シリコンを気管から注入します。



シリコンが固まった後、水酸化ナトリウム水溶液と熱湯を使って肺の組織を溶かします。
この作業を数回繰り返して、約5日後に完成です。



“気管支”は肺の中で細かく枝分かれをして、空気の通り道の役目をしています。



はいほう
肺胞

気管支の先にはブドウのふさのような“肺胞”が無数に付いています。肺胞では酸素と二酸化炭素の交換が行われます。



今年度の夏休み体験教室では、子供たちに気管支標本に触れてもらい、肺の働きについて学びました。